

メーカー	Mercedes Benz
タイプ	W136 170S
年式	1,952
全長(mm)	4,455
全幅(mm)	1,684
全高(mm)	1,610
重量(kg)	1,220
エンジン	直列4気筒
排気量(CC)	1,767
馬力(hp)	52

ベンツ W136 170Sは1949年～1952年までに31,197台生産されました。

エンジンはガソリンやディーゼルなどがあり、戦後の復興を期に、メルセデスがメーカーとしての威信をかけて作った乗用車170シリーズの上級バージョンとして登場しました。

170Sの"S"はsonder modell（特別モデル）の"S"として、意図して会社のオーナーや企業の役員をターゲットとした高級市場向けとなっています。

170Vよりも、ボディが若干大型化されトランクリッドが設けられたほか、直4エンジンも1.8リットルに拡大。さらに、独立懸架サスペンション（ダブルウィッシュボーン）を世界で初めて採用、乗り心地が大幅に向上。ボディは、当時流行りだした流線型デザインを取り入れており、各部が優美な丸みを帯びているのがポイントです。

現在でも走行可能ではありますが、どこまでのレストア（復元）を実施するか検討中の車両です。

【ヤナセ所有車両】